

令和6年5月10日

高校教育課

担当者

定金・森川

連絡先

直通 086-226-7585

内線 4846

お知らせ

日本物理学会 Jr. セッションで最優秀賞を受賞した
県立倉敷天城高校の生徒が教育長を表敬訪問します！！

日本物理学会が主催し、全国の高校生等が日頃の研究の成果をオンラインで発表する「第20回日本物理学会 Jr. セッション 2024」において、最優秀賞を受賞した生徒による教育長表敬訪問が、次のとおり行われますので、お知らせします。

記

1 表敬訪問日時・場所

令和6年5月16日（木）16:00～16:30 於：教育長室
(西庁舎3階)

2 訪問者

(生徒) 県立倉敷天城高等学校

理数科第3学年 植田 僚典

理数科第3学年 眞田 陽心

理数科第3学年 林 義紘

研究テーマ「スプーンに出来るハート型の水の発見とその定量化」

(引率) 県立倉敷天城高等学校 校長 藤井 省吾
教諭 仲達 修一

<参考>

○第20回日本物理学会 Jr. セッション 2024

一般社団法人 日本物理学会が、全国の高等学校・高等専門学校生（高専は3年生まで。中学生も可）を応募対象にするオンライン発表会。発表は、令和6年3月16日に、Zoom ミーティングを用いたライブ配信、スライドを使用したプレゼンテーションによる口頭発表で行われた。最優秀賞は、県立倉敷天城高校、熊本県立宇土高校の研究2件。

Jr. セッションは中高生による物理的内容を含む理科の研究発表の場で、世界物理年の2005年からスタートした。毎年、日本物理学会年次大会・大会の期間中またはその前後に開催している。